



せせらぎ

第22号

R4.2.1

学校目標

輝け！伊万里小

校長 長谷川 晃三郎

2月に入り、今年度も残すところ後2ヶ月となりました。「2月逃げ月」「3月去る月」という言葉がありますが、残りの2ヶ月はこれまで以上に短く感じられます。1年のまとめを一日一日、大切にしながらがんばって欲しいと思います。

さて、今年に入ってコロナの感染拡大が止まりません。お年寄りへの感染も拡大し、重症者の方々も増えてきました。学校や保育園、幼稚園でのクラスターも佐賀県内でも急増しています。

学校では引き続き、マスクの着用、消毒、換気、密となる場面をつくらない、黙食等、基本的な感染対策の徹底に努めていきます。これまで同様、保護者の方が濃厚接触者となった場合やPCR検査を受けなくてはならなくなった場合には、すぐに学校への連絡をお願いします。こういった場合やお子さんが発熱や風邪の症状が出た場合には欠席ではなく、出席停止となります。朝は熱が出ていなくても、登校後37度以上の熱があった場合や風邪の症状が出た場合には、家庭へ連絡をしますので、お迎えをお願いします。

今週予定していた「新入時保護者説明会」及び今月25日に計画していた「学年懇談会」は感染拡大防止の観点から誠に申し訳ございませんが、中止させていただきます。

いろいろとご心配、ご迷惑をおかけいたしますが、どうぞよろしくお願いいたします。

3年生 クラブ見学

クラブ活動は4年生から、委員会活動は5年生から始まります。次年度どのクラブに入るのか考えるために、先日のクラブの時間に3年生がそろって見学をしました。

本来なら一緒に体験活動などを行うのですが、コロナ感染防止のため、教室には入らず、主に廊下からの見学となりました。

★クラブ活動の種類

- 一輪車 ○ソフトボール ○茶道 ○バトミントン
- 理科実験 ○家庭 ○卓球 ○バスケットボール
- ゲーム ○アート ○器楽・合奏 ○パソコン
- ボールゲーム ○かるた ○手づくりおもちゃ



伝統音楽講習会



1月21日に、日本の伝統的な楽器である箏（こと）について学ぶために、4年生を対象として伝統音楽講習会を行いました。

コロナ対策で、2校時から4校時目まで学級ごとに音楽室で実施しました。T.S.S.（日本伝統音楽を守る会）から講師として3名来ていただいて、3時間続けて指導を行っていただきました。子供達は箏にふれたり、音を出したりしながら、その響きの良さや難しさを体感することができました。

講師の先生方は、上達の速さや挨拶の気持ちよさ、見送りをしてくれた女子2人の礼儀正しさ等にとっても感心しておられました。





本校の学力等の状況について



学力を伸ばし、社会に出て必要な力を身につけることが、学校の目的です。学力を伸ばすことが一番の目的ですが、社会に出た時に学力以上に大切なものもあってと思っています。

「いつも100点をとっているけど掃除をさぼるAさんと、テストでは50点ぐらいしかとれないけど誰も見ていない時も一生懸命掃除をしているBさん、先生はBさんの方が立派だと思います。社会に出て人の役に立つことができるのはBさんです。」

私が担任をしていたときに子供達によく言っていたことです。

本校の子供達は掃除もとても上手です。掃除時間、話し声は一切聞こえてきません。冬は冷たい水でぞうきんを洗いながら、床に膝をついて黙々と拭いています。

学校目標である「返事、挨拶、感謝の言葉」もとてもよくがんばっています。学校にいるとあちこちの教室から返事が聞こえてきます。すれ違うとどの子も元気に挨拶をしてくれます。とても気持ち良くなります。

「返事ができれば心が豊かになる。頭も良くなる。」これは立腰教育を全国に広げた森信三先生の言葉です。「返事をすると言う行為は、相手に話をしっかり聞いていますよと意思表示をすることである。人として相手を尊重する基本的な行為であり、これができるると相手のことや周囲の人の事を考えた行動をとることができるようになる。また、返事をするという習慣がつけば、次第に話の中身をしっかりと聞くようになってくる。集中して内容を聞き取ることができるようになれば、当然学力も伸びる。」とその理由について説明されています。

学力をはかる一つの物差しに「学習状況調査」があります。一人一人の学習状況を総合的に見て、個人の状況に応じた指導を行うことが目的ですが、全国的に、全県的にどの位の位置にいるのかを判断することができます。

12月2, 3日に県の学習状況調査が行われました。対象は4年生以上で、6年生は国・社・算・理の4教科、4, 5年生は国語と算数の2教科です。国語と算数の結果を見てみると領域別では

【4年生】 国語→6領域中5領域で県平均を上回る。1領域「話すこと・聞くこと」は県と同程度。
算数→4領域全てで県平均を大きく上回る。特に「数と計算」「図形」については10ポイント以上上回る。

【5年生】 国語→5領域中4領域で県平均を上回る。1領域「読むこと」については下回る。
算数→4領域中3領域で県平均を大きく上回る。1領域「データの活用」については同程度。

【6年生】 国語→4領域中3領域で県平均を上回る。1領域「書くこと」については同程度。
算数→4領域中3領域で県平均を上回る。1領域「データの活用」については下回る。

ちょっと複雑になりますが、領域とは「言葉の使い方」など学習内容を大まかに分類したものです。それとは別に評価の観点というものがあり、国語・算数とも「知識・技能」と「思考・判断・表現」があります。

【4年生】 国語→2観点とも上回る。特に「知識・技能」は大きく上回る。
算数→2観点とも10ポイント程度大きく上回る。

【5年生】 国語→2観点とも上回る。
算数→2観点とも5ポイント以上大きく上回る。

【6年生】 国語→2観点とも上回る。
算数→「思考・判断・表現」は上回り、「知識・技能」は県平均と同程度。

今回も県と比べて4, 5, 6年生ともに県の平均を上回っています。昨年度の県の調査、今年度の全国と県の調査（昨年度の全国調査はコロナのため中止）いずれも県や全国の平均を上回っています。

本校の子供達はたいへん素直で、生活面でも学習面でも他校の手本としてがんばっています。今後も「返事」「挨拶」など人としての基本をしっかりと身につけさせながら、学力もさらに伸ばしていきたいと考えています。



